

Table with columns for project name, policy, period, and budget details. Includes '国際交流協会多文化共生活動支援事業' and budget items like '委託料'.

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と目標

Table for activity goals and objectives. Includes sections for '活動', '対象', '意図', and '上位目的'.

Table for activity indicators and results. Includes sections for '活動指標', '対象指標', '成果指標', and '上位成果指標'.

(2) 事業費・指標の推移

Large table showing financial trends and indicators from 2019 to 2026. Columns include '21年度', '22年度', '23年度', '24年度', '25年度', '26年度', and '最終年度'.

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

Table for situational changes and citizen opinions. Includes questions about project history, current status, and future expectations.

(4) 改革改善の取り組み状況

Table for reform and improvement efforts. Includes questions about implementation status and specific measures taken.

事務事業名	国際交流協会多文化共生活動支援事業	所属部	総合政策部	所属課	政策推進課
-------	-------------------	-----	-------	-----	-------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) 【理由】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 【理由】 日本語習得機会の提供は、在住外国人が日本の地域社会で生活する上で必須である。ボランティアが主体となる協会日本語教室の運営は、日本語指導のみならず、フィールド学習や教室関連イベントを通して日本人と外国人との交流の場となっており、共生社会の推進につながる。
	公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？民間やNPOに委ねることは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある 【理由】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 【理由】 来年度には外国人登録もなくなるように、多文化共生は外国人も住民としてとらえ推進する施策であり妥当である。
	維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある 【理由】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である 【理由】 日本語教室は原則市内在住外国人全体を対象にしているため妥当である。国際交流協会は、市との密な連携により、在住外国人との交流、共生社会の推進の活動をしており、対象として妥当である。
有効性 評価	成果の向上余地 事務事業のやり方・進め方を変えることで成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある 【理由】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない 【理由】 日本語教室運営の工夫(指導形式やボランティアの拡充)により、より受講生の満足度を高める。
	類似事業との統廃合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることができるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある (類似する事務事業の名称を記入) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる 【理由と具体案】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない 【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり 【理由と影響の内容】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない 【理由】 共生社会を目指すうえで、外国人の日本語習得は不可欠である。行政が関わって日本語習得の機会を提供することが必要である。また外国人の駆込み寺としても意味がある。
効率性 評価	事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある 【理由・具体案】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 【理由】 日本語教室では協会ボランティアに協力をいただいている。
	人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある 【理由・具体案】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 【理由】 日本語習得は短期間で達成できるものではない。日本語教室では、外国人受講生と交流を持つことで、受講生から自治体の多文化共生施策に関する要望や、外国人コミュニティについての生の情報を得ることができ、市の多文化共生施策を進める上でも重要な場となっている。多文化共生を担当する正職員が日本語教室運営に関わり、在住外国人と直接対話することは必要である。
公平性 評価	受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある 【理由・具体案】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である 【理由】 市内在住外国人を広く対象としている。

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	国際交流協会を通して日本語習得の機会を継続して提供することが望ましい。ボランティアの協力により、教室運営方法を改善し、受講者の満足度を上げていく。また市、協会、他の関係機関が連携して、協会日本語教室の場を活用しながら、さまざまな外国人支援を進めていく(日本語教室フィールド学習の機会を活用した防災訓練、相談事業の実施など)

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性、の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性、の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性、の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性、の結果) <input type="checkbox"/> 成果向上(有効性、の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性、の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性、の結果)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> 廃止・休止の場合は記入不要			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		低下	<input type="checkbox"/>		
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																			
	低下	<input type="checkbox"/>																				
(2) 改革改善案について ボランティアの拡充 日本語教室運営体制の強化 他機関との連携事業実施																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策 ボランティアの確保 日本人社会にも多文化共生の意識啓発が必要 姉妹都市交流が年度によっては10月まで実施されるため、交流実施期間を含めて前後の期間、職員が日本語教室やその他協会事業に十分に従事することが難しい。	(5) 事務事業優先度評価結果 成果優先度評価結果 コスト削減優先度評価結果																					